

授業科目 英語 III

【担当教員名】 戸出 朋子		対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健栄・スポ・社会・看護・情報	
		開講時期	前期	必修選択	選択	
		単位数	1	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】						
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
◎	◎	○		◎		
【概要・一般目標：G10】 QOL をテーマに実際に英語を使う経験を通し、現段階の英語の力を伸張させる。特に、基本的な語彙・文法を確実にする。						
【学習目標・行動目標：SBO】 1. QOL 関連の内容が書かれた文章の概要を、辞書を参照しながら、自分の言葉で概要を述べることができる。 2. QOL 関連の内容について、まとまりのある英語を聞き、重要なポイントのメモをとることができる。 3. QOL 関連の内容について、口頭で、簡単な英語を使って他者に内容を伝えることができる。 4. QOL 関連の事柄を、辞書参照やその他のストラテジーを駆使しながら、英語の基本語順で書くことができる。						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション 英文の構造				1	講義、演習
2	介護におけるコミュニケーションで大切なことを説明する（準備）				1、2	講義、演習
3	介護におけるコミュニケーションで大切なことを説明する（読解）				1	講義、演習
4	介護におけるコミュニケーションで大切なことを説明する（原稿作成）				3、4	講義、演習
5	介護におけるコミュニケーションで大切なことを説明する（改訂）				5	講義、演習
6	介護におけるコミュニケーションで大切なことを説明する（面接）				3	講義、演習
7	レクリエーションについて考える（読解）				1、2	講義、演習
8	レクリエーションについて考える（読解）				1、2	講義、演習
9	レクリエーションについて発表する（原稿作成）				3、4	講義、演習
10	レクリエーションについて発表する（改訂）				5	講義、演習
11	レクリエーションについて発表する（面接）				3	講義、演習
12	老年期の心理について考える（読解）				1、2	講義、演習
13	老年期の心理について発表する（原稿作成）				3、4	講義、演習
14	老年期の心理について発表する（改訂）				5	講義、演習
15	老年期の心理について発表する（面接）				3	講義、演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)						
参考書						
その他の資料		授業中に配布するプリント				
【評価方法】 小テスト 口答試験 提出物 出席			【履修上の留意点】 英和辞典は必ず持参すること 配布教材が多いので、ファイルに保管すること			